



コア通信
VOL.20

2014年
9月発行

食べ物の美味しい季節がやってまいりました。
秋の味覚とともに、コア通信最新号をお楽しみ下さい。

音楽と映像を皆様にお届けする
サウンドオフィス・コアのニュースレターです。

季節にあうおすすめの1曲

9月：旅愁

日本の詩人である犬童球溪が1907年に詞を訳した翻訳唱歌で、秋の歌として、広く親しまれてきた。原曲はジョン・P・オードウェイの“Dreaming of Home and Mother”（家と母を夢見て）という楽曲で、日本の歌百選にも選ばれている。



10月：あこがれ・愛

アメリカミシガン州生まれのピアニスト・作曲家であるジョージ・ウィンストンの代表曲。1980年に発売されたアルバム「AUTUMN」に収録されており、日本だけで累計400万枚以上のセールスを記録し、国産車のCMや、ニュース・天気予報などのBGMにも使用されている。



♪私の心に響く一曲♪

「とんぼ」 長渕 剛

この曲は、長渕剛自身が出演したテレビドラマ『とんぼ』の主題歌として使用され、ミリオンセラーとなりました。地方から都会に憧れて上京してきた者達の挫折と苦悩を歌い上げた楽曲で、とんぼを幸せの象徴と捉え、手の届かないものとして描いています。

プロ野球選手時代の清原和博が、巨人、オリックス在籍時の入場テーマ曲として使用していたことでも知られています。清原選手の引退試合セレモニーでは、自身が生演奏・歌唱を行い、清原選手の引退に花を飾りました。

♪ああ しゃわせのとんぼよ どこへ お前はどこへ飛んで行く
ああ しゃわせのとんぼが ほら 舌を出して笑ってらあ

2014 サマーコンサート

8月9日、表参道の
東京ウィメンズプラザにて
恒例のサマーコンサートが行われました。

今年は記念すべき25回目とあり、様々なイベントを行いました。まず、尾上佳三先生のサマーコンサートオリジナルソングの演奏に合わせて出演者全員が順番に登壇するオープニングセレモニー。25回目にちなみ、出演者の25年前の写真をスクリーンに映し出すという演出。また、「コンサートアワード」として、25回のコンサートを様々な形で彩ってくれた功労者に感謝の気持ちを伝える表彰式も行われました。演奏曲目も幅広いジャンルに富んでおり、曲目に合わせた衣装や、映像、寸劇を行う出演者もありました。そして最後は菊永良枝先生、尾上佳三先生の演奏に乗せて、出演者、スタッフの姿がスクリーンに映し出されるエンドロールという演出も行われました。夏の暑い一日、さらに熱く盛り上がったコンサートでした。



たくさんのご来場、
誠にありがとうございました

♪ 編集後記 ♪

連日、暑い日が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。9月から秋と捉えることもございますが、涼しくならないと実感が湧きにくいものです。そこで、9月にまつわる曲を一曲取り上げます。アースウィンドアンドファイアーの、その名も「September」です。原曲もちろんですが、こちらのカバーは特におすすめです。『熱帯 JAZZ 楽団 II ～September～』パワフルなサウンドで夏の暑さも吹っ飛ばしてしまいそうです。
～いぐざいる～



急なご依頼にもまごころこめて対応いたします。
音楽・映像のことなら、迅速対応の

サウンドオフィス・コア

〒202-0012 東京都西東京市東町 3-13-21
クレストコート保谷 403
TEL:042-421-7150 FAX:042-422-0894
HP アドレス: <http://www.so-koa.jp>